

**令和8年度秋田県救急医療電話相談事業業務委託  
企画提案競技実施要領等に関する質問への回答**

番号	資料名称	該当項目	質問	回答
1	【資料1】 企画提案競技 実施要領	6 企画提案協議の手続き 等に関する事項 (4) 参加資格の確認	ア参加資格確認申請書類の様式2～4について、捺印欄が見当たりませんが各書類に捺印は不要との理解でよいでしょうか？	そのとおりです。
2	【資料1】 企画提案競技 実施要領	6 企画提案協議の手続き 等に関する事項 (4) 参加資格の確認	ア参加資格確認申請書類の様式4過去2年間の主要業務実績書ですが、履行済先を記載する理解で良いでしょうか？	そのとおりです。
3	【資料1】 企画提案競技 実施要領	8 契約に関する事項	契約保証金について、免除となる場合、別途申請が必要でしょうか？参加資格申請時に提出の様式4でご判断になりますでしょうか？	審査会による委託候補者の選定後、【資料1】実施要領の「8 契約に関する事項」(2)に記載している免除の要件に該当することが確認できる書類(契約書の写し(金額及び業務内容が分かるもの)、業務完了報告書の写し(金額及び業務内容が分かるもの))により確認させていただきます。
4	【資料2】 仕様書	3 業務の内容 (1) 電話相談	過年度の入電件数、応答率等を教えていただけますでしょうか。また今年度の想定入電件数や応答率目標があれば併せてご教示いただけますと幸いです。	本事業は今年度から新たに開始するものであり、過年度の実績はございません。  令和8年10月1日から令和9年3月31日までの相談件数は3,600件を想定しております。  応答率の目標は定めておりません。
5			令和8年10月1日から令和9年3月31日までの期間での想定入電件数をご教示ください。	
6			本事業において、想定件数はございますでしょうか？	
7			令和5～7年度の下記相談件数をご教示ください。 (1) 平日 午後7時から翌午前8時まで (2) 土日祝日及び年末年始 24時間	
8	【資料2】 仕様書	4 相談実施場所	相談実施場所は、強固なセキュリティ対策及びプライバシーが保護される場所であれば、在宅での相談対応は可能でしょうか？	【資料2】仕様書の「4 相談実施場所」、「6 人員」、「7 実施体制」(4)及び「8 設備」の記載を踏まえた体制及び環境を整備するようにしてください。

**令和8年度秋田県救急医療電話相談事業業務委託  
企画提案競技実施要領等に関する質問への回答**

番号	資料名称	該当項目	質問	回答
9	【資料2】 仕様書	6 人員	相談員は、他業務との兼任体制でも問題ございませんでしょうか。	相談受付時間中、【資料2】仕様書の「6 人員」(1)②及び(2)②の人員を確保し、「8 設備」(1)⑤のとおり回線を整備するのであれば、専任でなくても構いません。
10			相談員は他自治体業務との兼任でも問題ないでしょうか。	
11	【資料2】 仕様書	8 設備 (1) 電話回線	弊社で使用しているシステムは業務毎に番号が分かれおり、どこに着信したのかが分かる仕様になっていますが、こちらの仕様にて「本事業に関する入電と他の受託業務等で使用する回線が混濁等しないシステムを有している」という項目を満たしますでしょうか。	相談員が本事業への入電であることを確実に識別できる体制を整備するようにしてください。
12	【資料2】 仕様書	10 業務実施報告書等	案内した医療機関（診療所・病院など）の全件を記録・報告するのか、または、特定の二次救急や夜間救急センターのみを対象として記録・報告するのかご教示ください。	特定の医療機関のみではなく、全医療機関を対象とします。